

平成 21 年 12 月 24 日  
青木酒造株式会社  
新潟県南魚沼市塩沢 1 2 6  
T E L : 025-782-0023  
F A X : 025-782-9758

## 「鶴齡の辛口 雪男」リニューアル発売

### 雪男で防ぐ山の事故 青木酒造商品「鶴齡の辛口 雪男」売り上げの一部を寄付

青木酒造株式会社は、今シーズンより「鶴齡の辛口 雪男」を従来のものから一新しリニューアル発売します。これに伴い同商品の売り上げの一部を、南魚沼警察署内に窓口がある南魚沼郡山岳遭難防止協議会へ寄付をさせていただくことにしました。

### 塩沢が生んだ文人鈴木牧之が著書「北越雪譜」で記した山の精霊“雪男”

青木酒造株式会社の地元塩沢で生まれた江戸時代後期の文人鈴木牧之（1770～1842）が、越後の冬の厳しい生活や、当時とても貴重だった雪の結晶のスケッチなどを記し、初編 3 巻、二編 4 巻の計 7 巻からなる「北越雪譜」という書籍があります。この本は、出版当時、豪雪地帯越後塩沢の暮らしぶりを知らない江戸の人々に大変な衝撃を与え、大ベストセラーとなりました。

この本の二編「冬」の「異獣」という章に登場する「雪男」は山道で迷ってしまった呉服屋から貰ったおにぎりのお礼に、代わりに重い荷持を担いで道案内をしてくれる優しき山の精霊として紹介されています。

ちなみにこの鈴木牧之の二男は弊社の七代目（現在十二代目）に婿に来ており、「北越雪譜」の第二版は弊社に大切に保管されています。

「鶴齡の辛口 雪男」はこのような経緯で弊社の先代より名付けられた、辛口でキレの良いお酒です。

### 「鶴齡の辛口 雪男」の売り上げの一部を南魚沼郡山岳遭難防止協議会へ寄付

私たちにできることはなにか・・・

私ども青木酒造株式会社では毎年約 2000 石、一升瓶換算で約 20 万本のお酒を生産しており、そのうちの 7 割は地元南魚沼の地で消費されています。その中には冬シーズンにスキーやスノーボードをしに南魚沼の地にお越しいただいたお客様にお買い上げいただいた数も含まれており、県外のお客様からも「新潟にスキーをしに行った夜に旅館で飲んだお酒が青木酒造のお酒だった。」という嬉しいお声をよく頂きます。

今年、新潟県は大観光交流年ですし、先週からの降雪でスキー場も続々とオープンしています。

地元のお客さまに加え、県外から“新潟の冬”を楽しみに来られたお客様にも気軽に手に取って頂けるようにラベルを一新し、この雪男を完全にアイコン化、さらに先にご紹介しました通り、道に迷った旅人を道案内するというエピソードより【雪男＝安全な山遊びの象徴】と定義し、毎年繰り返される山の事故を一件でも無くす一助になることを使命と考え、お酒の売り上げの一部を南魚沼郡山岳遭難防止協議会へ寄付することと致しました。

また今回のリニューアルに伴い、＜雪男ステッカー＞を製作しました。このステッカーはきちんとお祓いをしてもらっており、スキーやスノーボードに貼ると山で安全に遊ぶ為のお守りとしてご利用いただけます。

今後も各主要スキー場内売店に＜雪男等身大パネル＞の設置や、＜雪男ホームページ＞の開設も予定しております。

## 辛口 雪男

使用米	精米歩合	アルコール度数	日本酒度	酸度	アミノ酸度
五百万石	65%	15度以上 16度未満	+7	1.0	1.1

### 【本件についてのお問い合わせ先】

青木酒造株式会社

新潟県南魚沼市塩沢126

TEL : 025-782-0023

FAX : 025-782-9758

<http://www.kakurei.co.jp>

E-mail : hiranoya@kakurei.co.jp